

2017年12月期通期 決算説明会

2018年1月31日

LINE 株式会社

免責事項

この文書には、当社の現在の計画、見積もり、戦略及び確信に関して、将来予想に関する記述が含まれております。将来予想に関する記述は、「予測する」、「確信する」、「継続する」、「予期する」、「見積もる」、「意図する」、「計画する」等の用語及びこれらに類似する表現や、将来又は条件を示す「予定である」、「つもりである」、「はずである」、「し得る」、「可能性がある」等の将来予想に関する記述であると特定可能にすることを一般的に意図した表現及びこれらに類似する表現を含みますが、これらに限られるものではありません。これらの将来予想に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、この文書の日付時点においてのみ有効なものであり、かつ、当社の現時点における計画及び予測に基づくものであります。また、これらの将来予想に関する記述は、様々な既知又は未知の不確実性及びリスクを含んでおりますが、その多くは当社がコントロールできるものではありません。したがって、この文書中において将来予想に関する記述として記載した現時点における計画、予定している活動並びに将来の財政状態及び経営成績は、実際のものとは著しく異なる可能性があります。この文書に掲載されている情報を評価する際は、これらの将来予想に関する記述に過度に依拠することがないよう、ご注意ください。また、当社がこれらの将来予想に関する記述を更新する意図がないことも併せてご留意ください。当社に影響を与える可能性のあるリスクや不確実性には、以下のものが含まれますが、これらに限られません。

1. ユーザーを獲得・リテインできるか否か、及びユーザーのエンゲージメントレベルを高めることができるか否か
2. ユーザーのマネタイゼーションを向上できるか否か
3. 新しい市場への参入及び事業の拡張に成功するか否か
4. 世界的なソーシャルネットワーク・サービス市場における競争力の有無
5. 新製品及び新サービスを開発又は獲得し、既存の製品及びサービスを改善し、適宜のタイミングかつ費用効果の高い方法で製品及びサービスの価値を向上させることができるか否か
6. プラットフォーム・パートナーと良い関係を維持し、かつ、新規のプラットフォーム・パートナーを獲得できるか否か
7. 広告主をLINEプラットフォームに引きつけると共に、広告主がLINEに関して支払う広告費の金額を増やすことができるか否か
8. ユーザーの成長率及び当社アプリの使用に関する予測
9. 収益及び収益成長率を向上させることができるか否か
10. 時機良かつ効率的に既存の技術及びネットワークインフラを拡大及び適用することができるか否か
11. 企業及び資産の獲得及び統合を成功させることができるか否か
12. 将来の事業展開、業績及び経営状態
13. 当社事業に係る規制環境
14. 為替の不安定さ並びに外貨建て収益及び費用の割合の変化
15. 事業又はマクロ経済上の状況の変化

2017年度連結業績

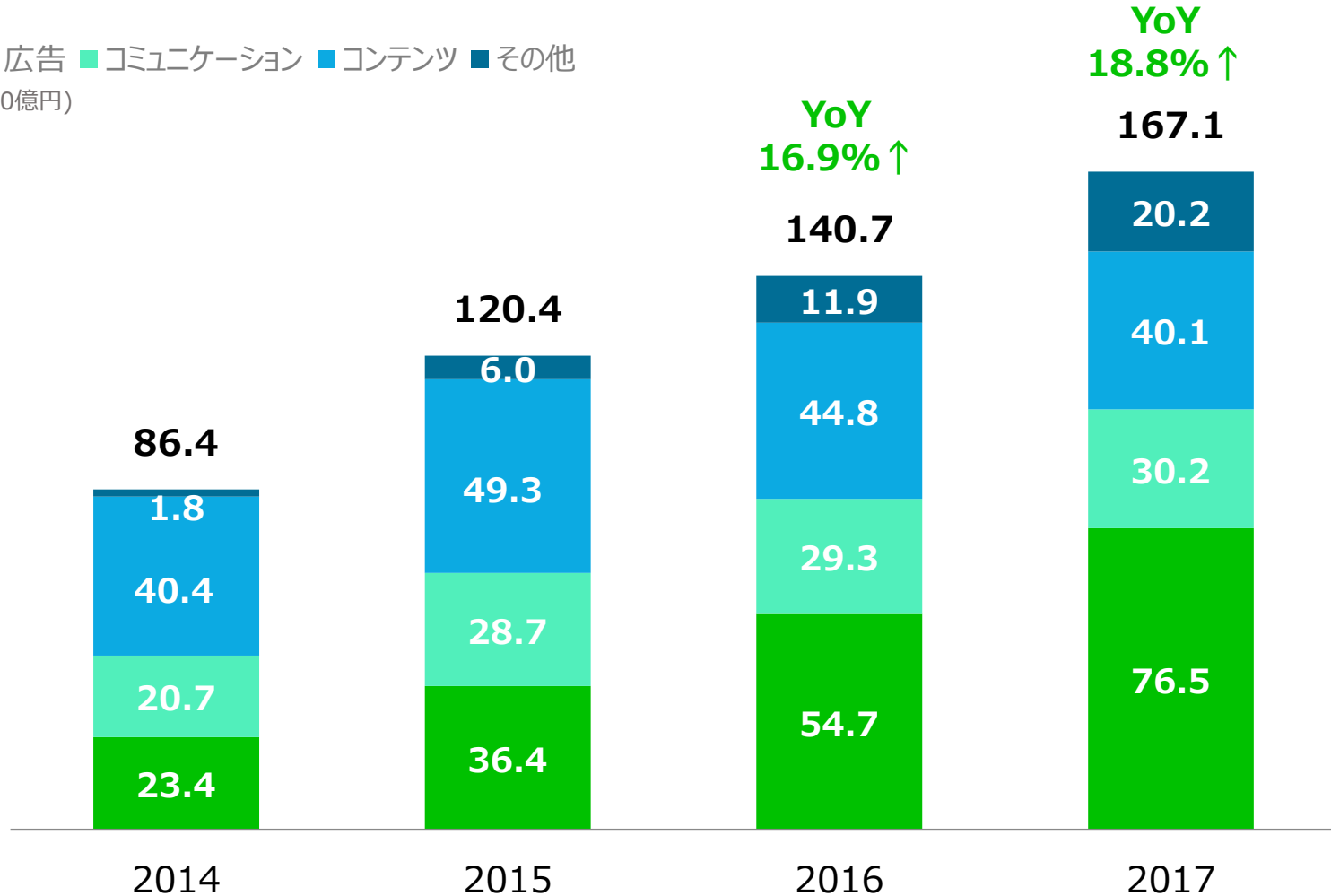
2017年12月期通期ハイライト

- 売上収益は前年比 18.8%上昇し、1,671億円を達成
- 広告事業は前年比 39.9%増加し、引き続き売上収益の成長を牽引
- 主要4カ国のDAU/MAU比率は75%と高水準を維持
 - 日本向けのDAU/MAU比率は84%
- スマートポータル戦略 | プラットフォーム上の決済高拡大
 - LINE Pay、LINEショッピング、LINEマンガなど各領域で増加
- ポストスマートフォン戦略
 - スマートスピーカー「Clova WAVE、Clova Friends」の日韓販売開始

年間売上収益

- 2017年の売上成長率は昨年を上回る18.8%達成
- 広告事業が大きく成長（YoY39.9%↑）を牽引

■ 広告 ■ コミュニケーション ■ コンテンツ ■ その他
(10億円)

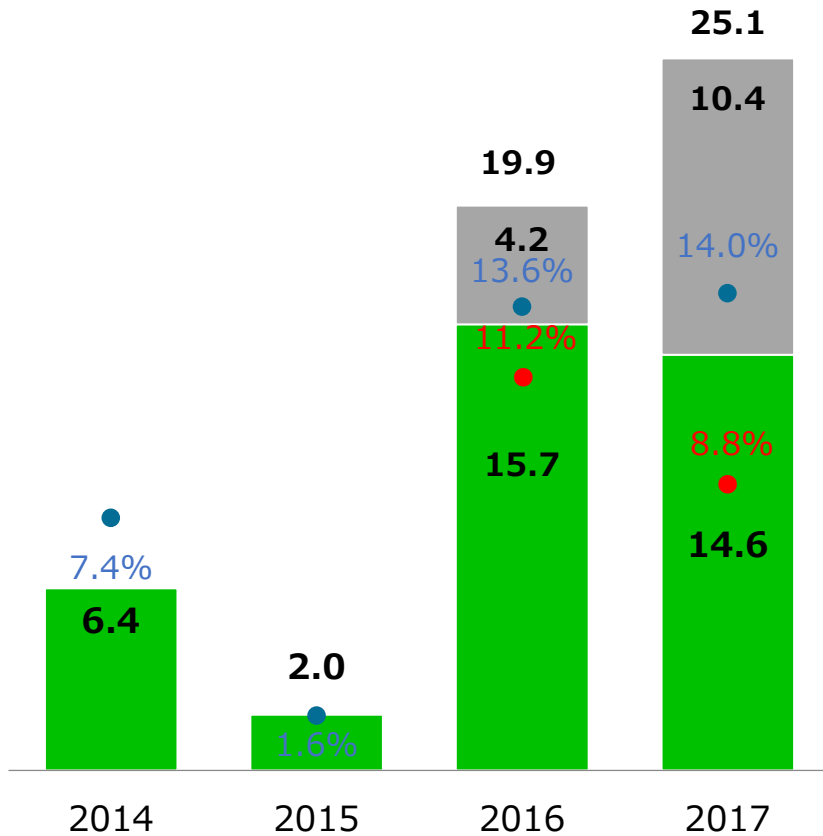


年間営業利益及び当期純利益

営業利益 (利益率)

- 営業利益 ■ 一時収益 ● 営業利益率 (%)
- 一時収益を除いた営業利益率 (%)

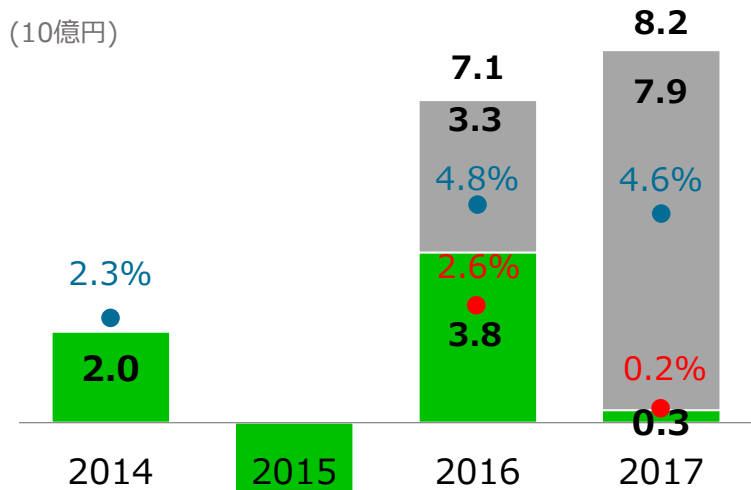
(10億円)



当期純利益 (利益率)

- 当期純利益 ■ 一時収益 ● 当期純利益率 (%)
- 一時収益を除いた当期純利益率 (%)

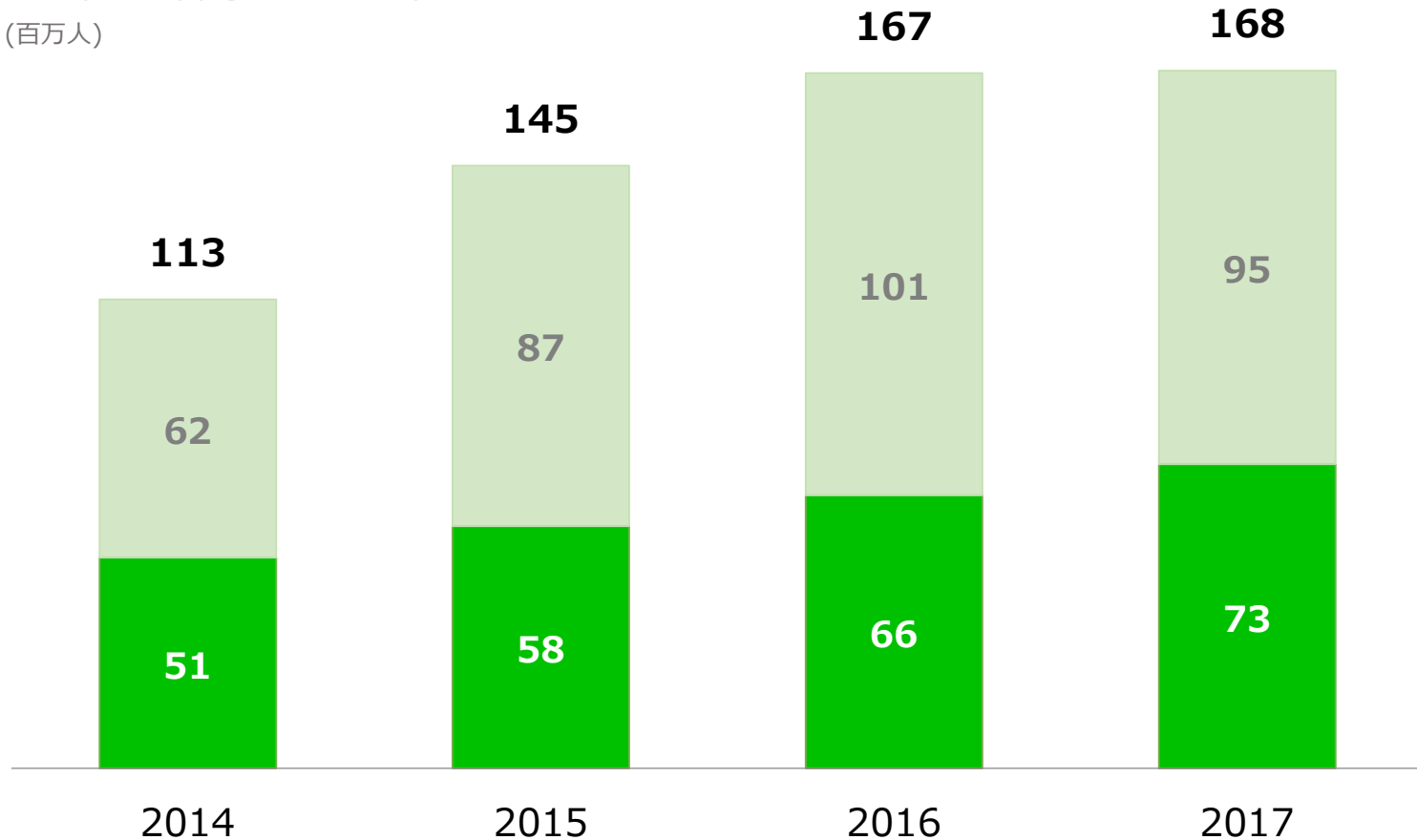
(10億円)



月間アクティブユーザー数 | 主要4カ国

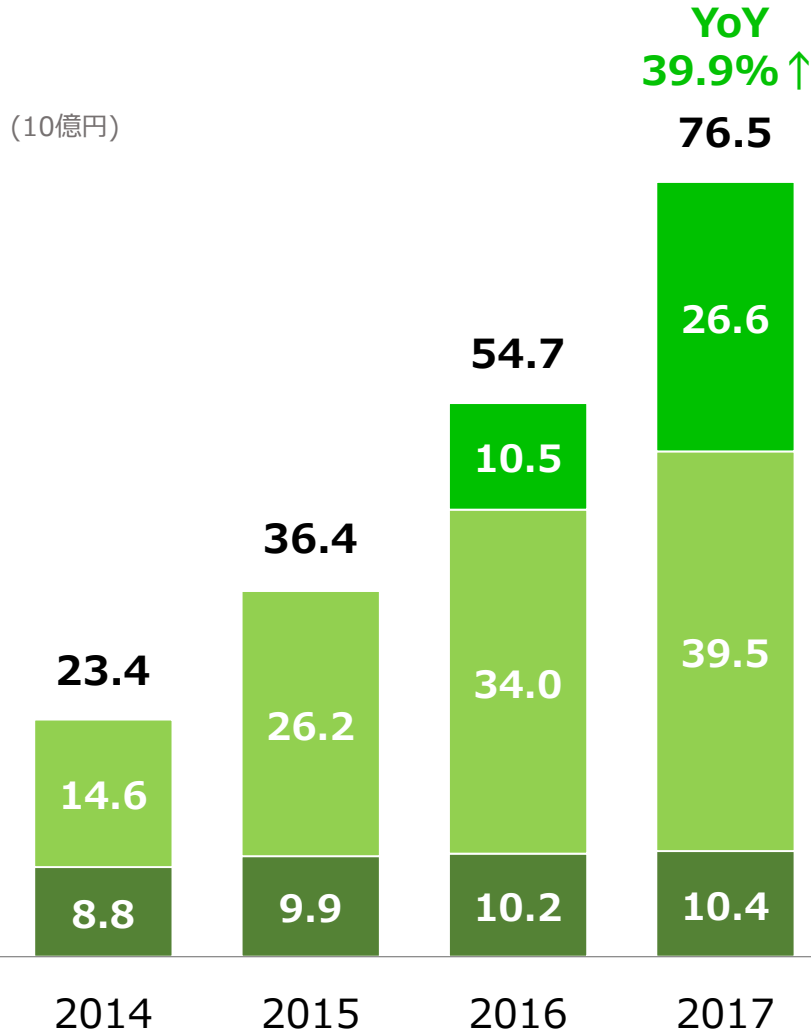
- 2017年末の主要4カ国のMAUは1億6,800万人、DAU/MAU比率75%
- 日本のMAUは740万人増加、DAU/MAU比率84%

■ 日本 ■ 台湾、タイ、インドネシア
(百万人)



広告売上

■ ポータル ■ メッセンジャー型 ■ パフォーマンス型



公式アカウント数

(件)

2016	2017	YoY
549	645	17.5% ↑

*グローバル有料アカウント基準

LINE@アカウント数

(千件)

2016	2017	YoY
4,037	6,710	66.2% ↑

*グローバルアクティブアカウント基準

LAP*インプレッション数

(百万インプレッション)

2016**	2017	YoY
21,099	58,866	179.0% ↑

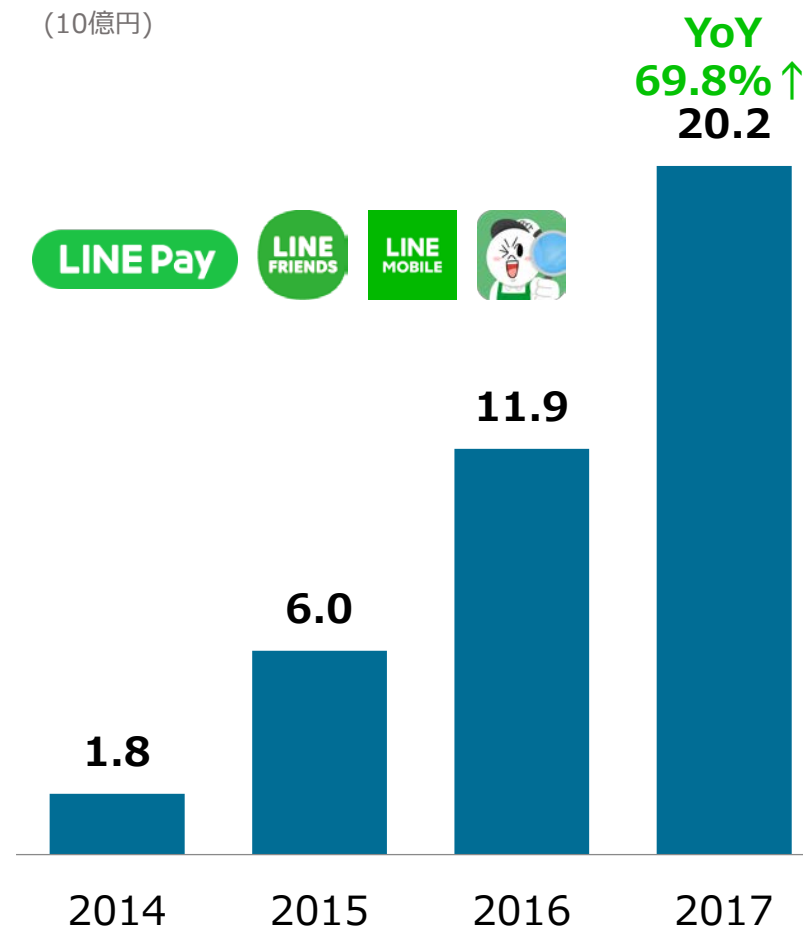
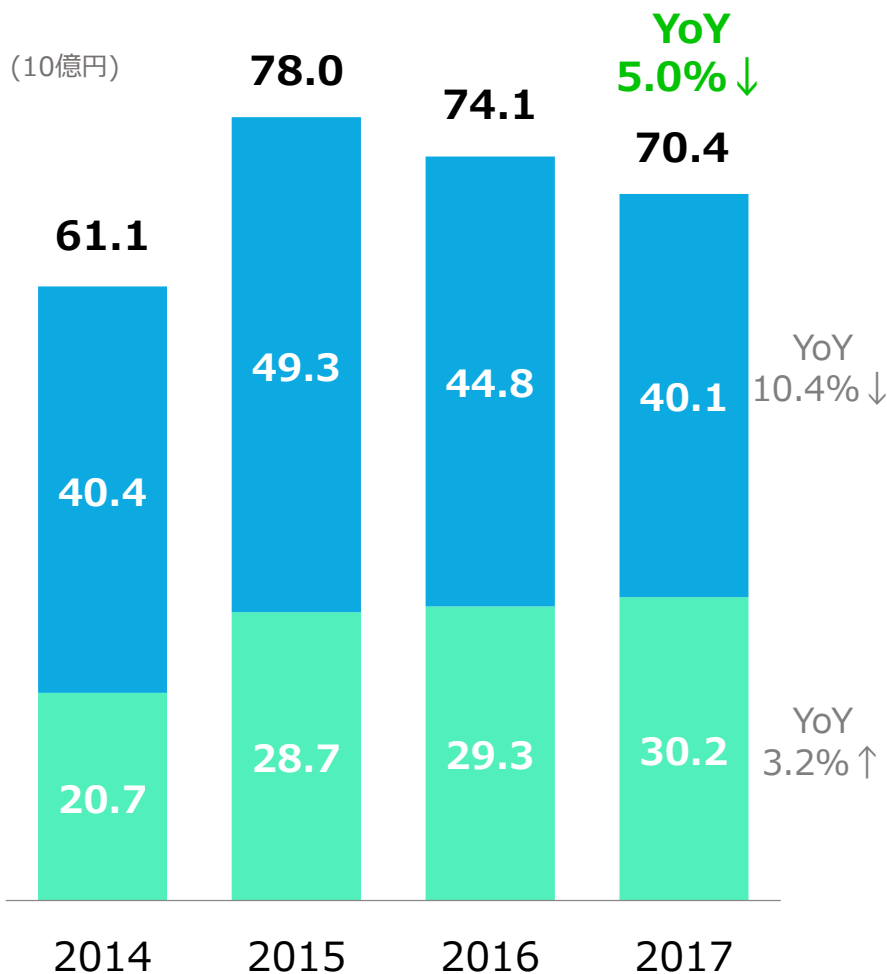
*LAP: LINE Ads Platform
**2016年7月からの合計数

コミュニケーション・コンテンツ・その他売上

■ コミュニケーション ■ コンテンツ

■ その他

■ LINE FRIENDS及びLINEモバイルが売上成長牽引



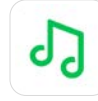
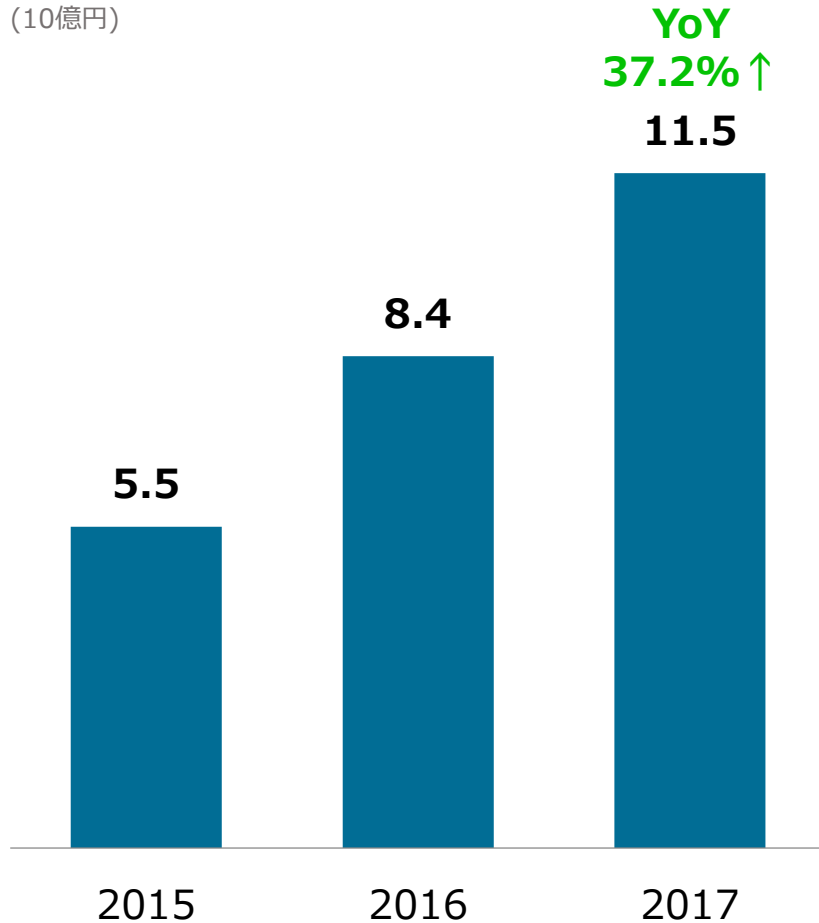
スマートポータルを進捗



LINE マンガの決済高

- 日本の電子書籍アプリNo.1として着実に成長

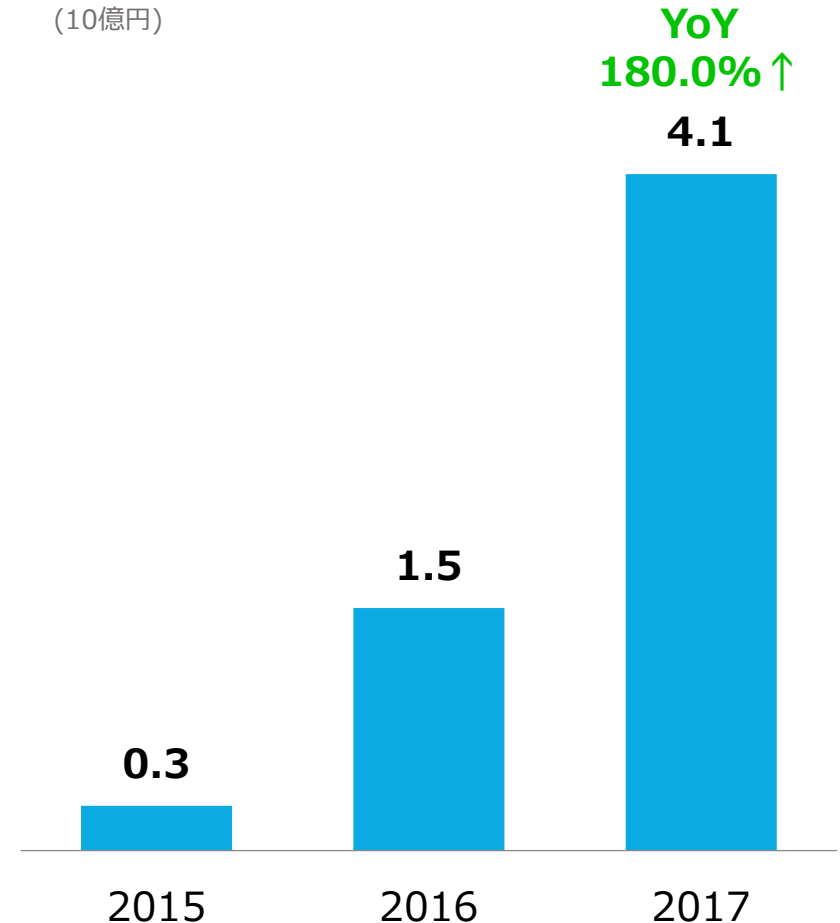
(10億円)



LINE MUSICの決済高

- 提供楽曲数は4,300万曲に拡大、LINE BGM連携により決済高大幅上昇

(10億円)

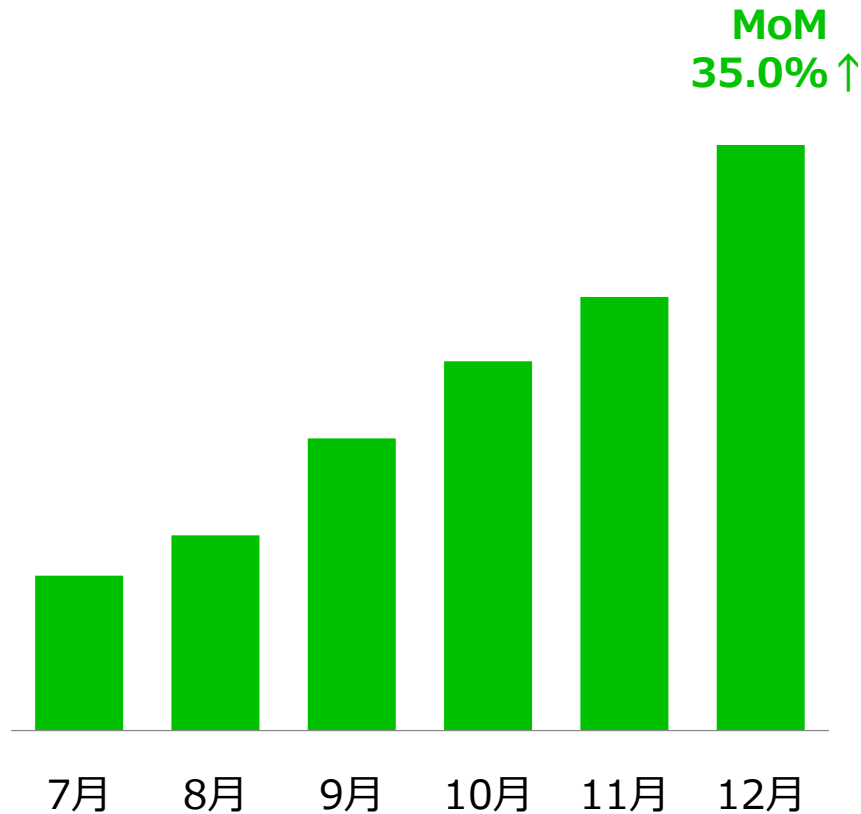


スマートポータルを進捗



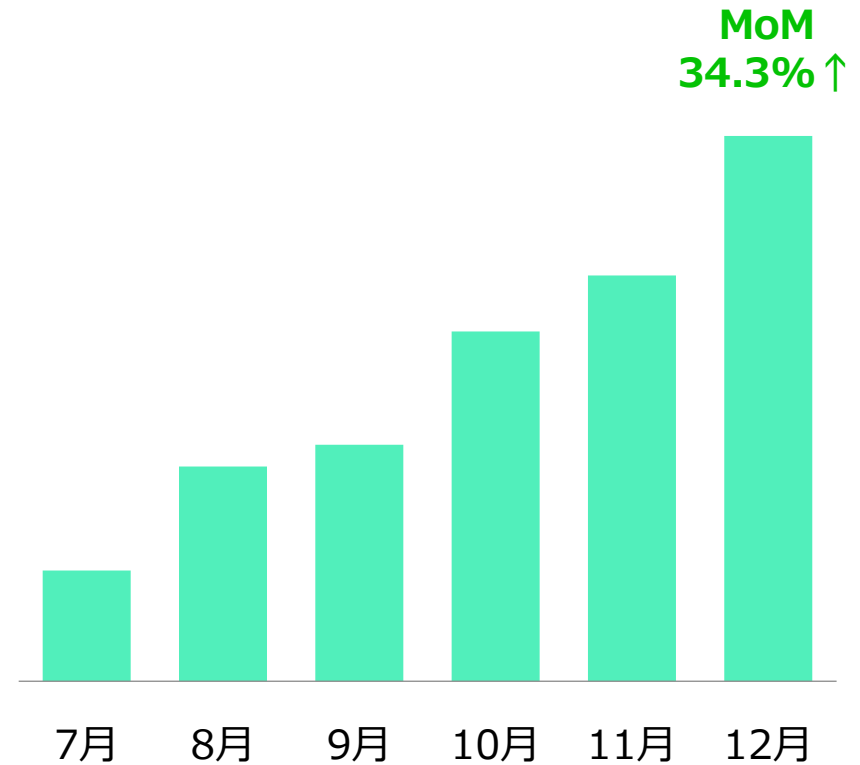
LINE ショッピングの決済高

- 会員登録数1,400万人
- 取り扱いアイテム数3,000万超



LINE デリマの決済高

- 会員登録数370万人
- 全国14,000店舗からの注文可能

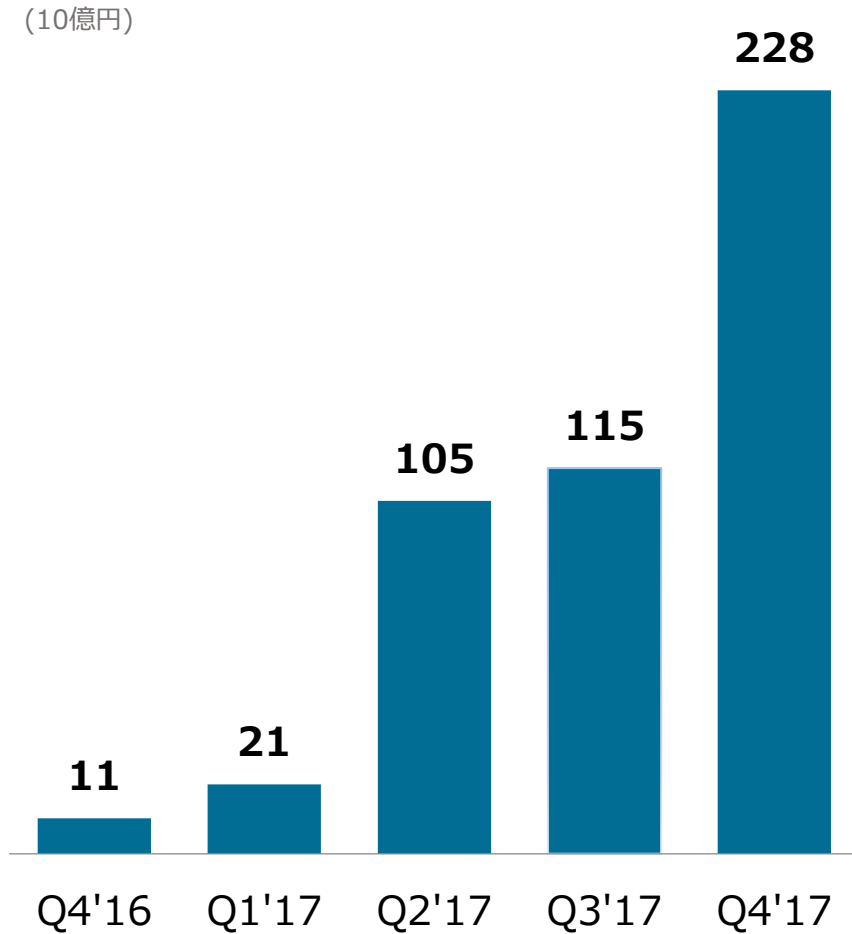


スマートポータルへの進捗

LINE Pay LINE Payの決済高

(10億円)

QoQ
96.6% ↑



- 2017年間決済高4,500億円超
- グローバルアカウント登録者数は4,000万人突破し、月間取引件数は1,000万件突破



- ローソン、大手ドラッグストアなどの全国チェーン店での加盟店網をさらに拡大
- メガバンク3行を含む50行以上の銀行と提携



- 交通系電子マネーサービスを提供しているiPASS(一卡通)へ出資し筆頭株主に

ポストスマートフォンへの展開 | Clova

- 「Clova WAVE」と「Clova Friends」のスマートスピーカーを販売開始
- 音声認識、反応速度の向上及びIRリモコン、LINE通話/メッセージなどキラースキル実装
- 量販店拡大による販路基盤の整備

2017年



Q1

2月 Mobile World Congressで 自社開発AIアシスタント「Clova」の構想発表



Q2

6月 LINE CONFERENCEで自社開発AIスピーカーの第一弾「Clova WAVE」発表及び外部デバイスパートナー公開



Q3

9月 スマートスピーカー「Clova WAVE」の先行販売開始



Q4

10月 東京モーターショーで「Clova」と連携させたAI機能を搭載するコンセプトカーを発表

11月 家電量販店362店舗で販売開始



12月 スマートスピーカーの第二弾「Clova Friends」の予約販売開始

12月 MUSIC、天気、占い、IRリモコン、ニュース、人物検索及び無料通話など約20種類のスキル実装

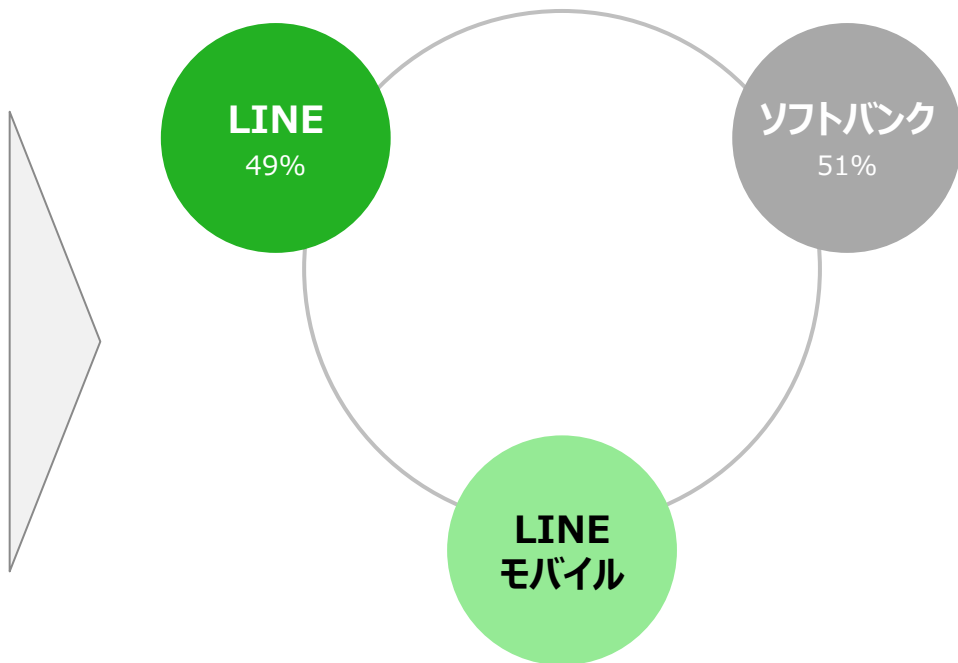
本日の発表 | ソフトバンク社との戦略的提携の基本合意

LINEモバイルKPI

ユーザー満足度	91% ¹⁾
顧客推奨度	82% ¹⁾
申込件数	2.3倍 (2017年第4四半期の前年同期比)
平均月額サービス利用額 (ARPU)	1.3倍 (2017年12月の前年同月比)
平均月間解約率	0.92% ²⁾ (サービス開始からの月間平均)

LINEモバイルのこれから

ソフトバンクとの戦略的提携³⁾を通じて、更なるユーザー価値の拡大と成長を目指す



- 1) 2017年2月/5月/8月/11月に実施した、LINEモバイルユーザー向け、「LINEモバイル」公式アカウントを利用したアンケート調査の平均値
- 2) 月間平均任意解約率。任意解約数÷当該期間の各月稼働契約数（（月初契約数+月末契約数）÷2）の合計値
- 3) 2018年3月ごろに完了予定

2018年度事業戦略

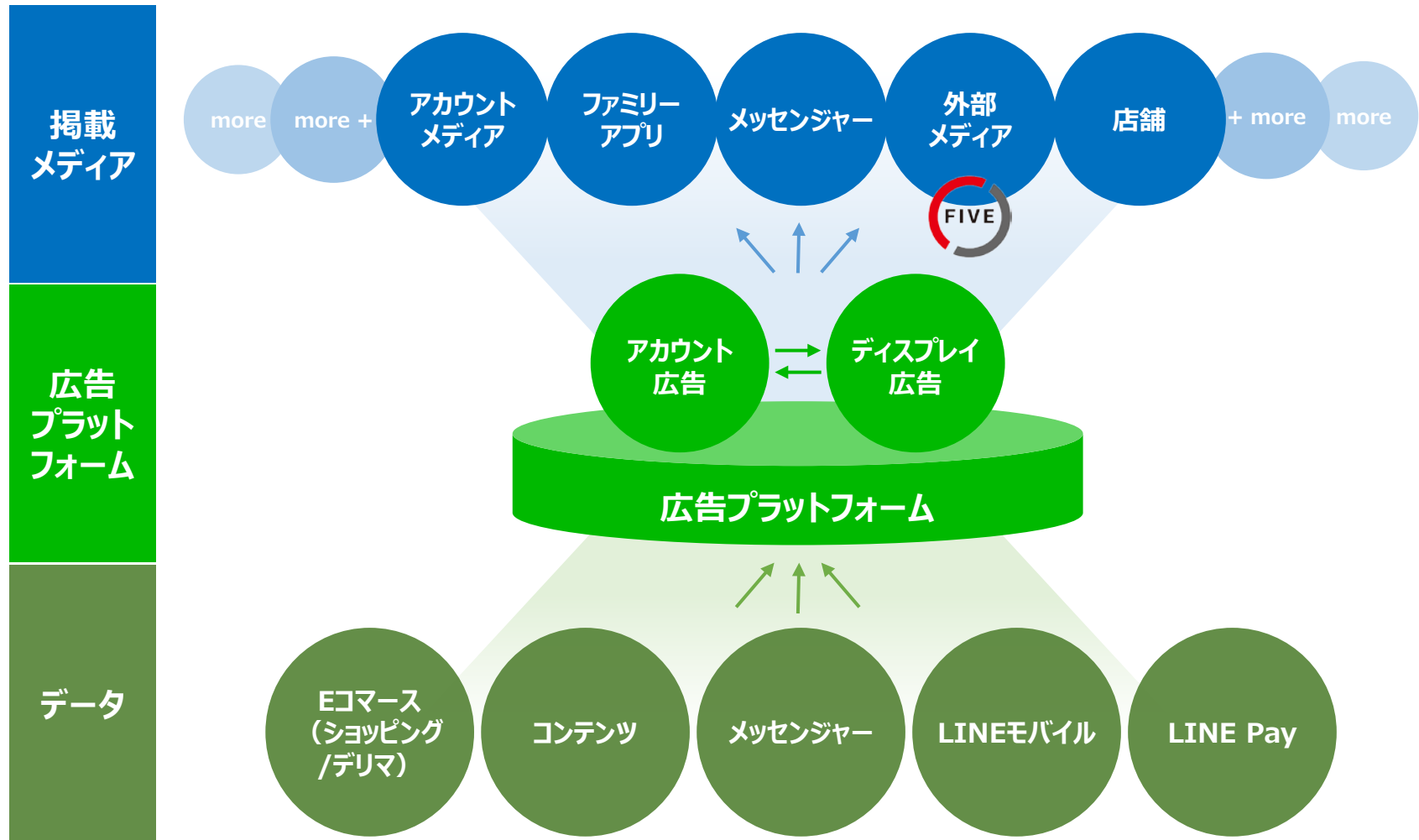
重点事業戦略

- ①広告 ②Fintech ③AIを重点戦略領域と設定



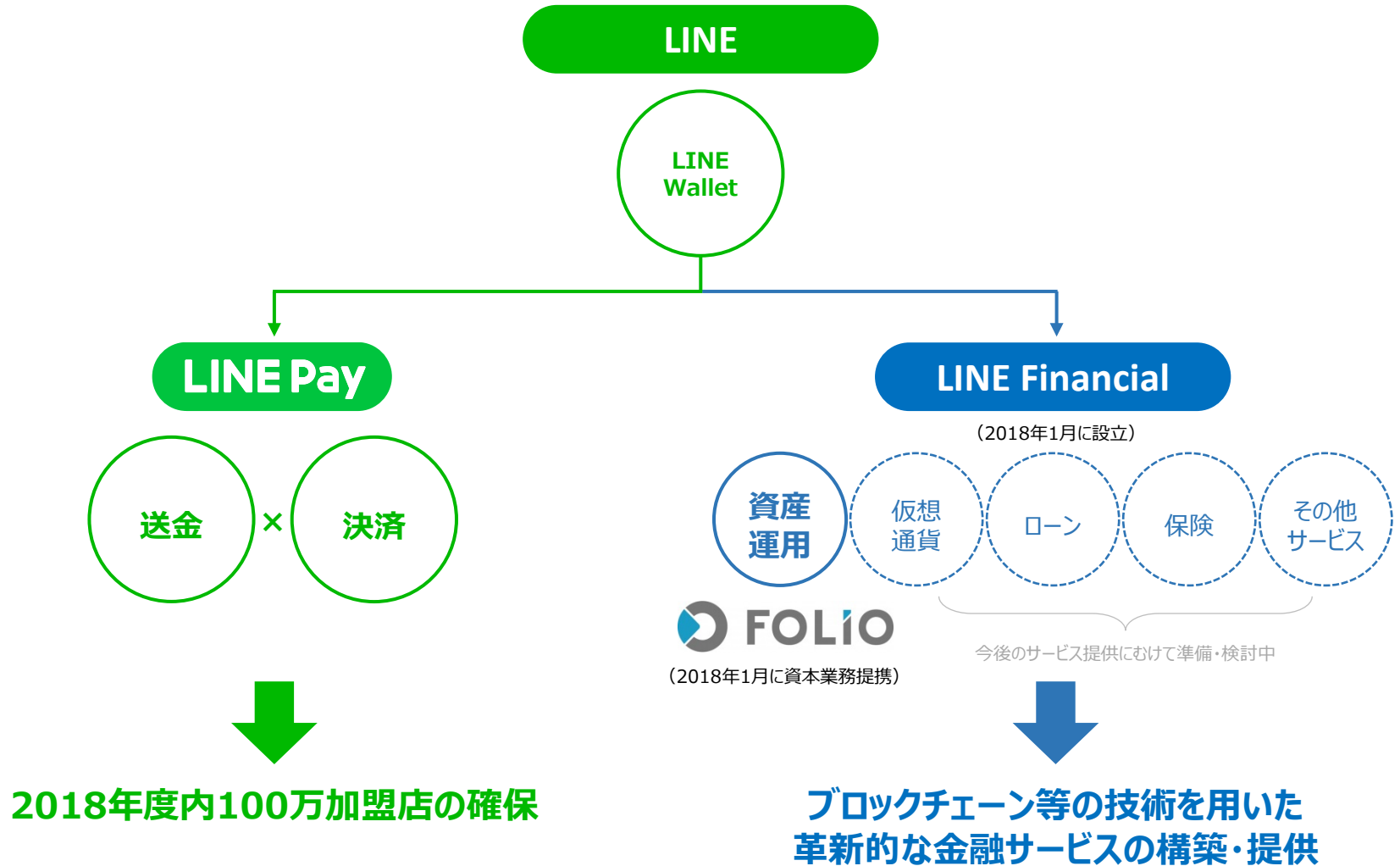
1 広告事業

- 日本最大のビッグデータ活用、ユーザーとの接点拡大及びソリューションの最適化を通じて広告プラットフォームを強化
- 日本及び台湾等海外地域でも成長を目指す



2 Fintech事業

- LINE Payの拡大に加えて、新たな金融サービス領域への拡大を推進



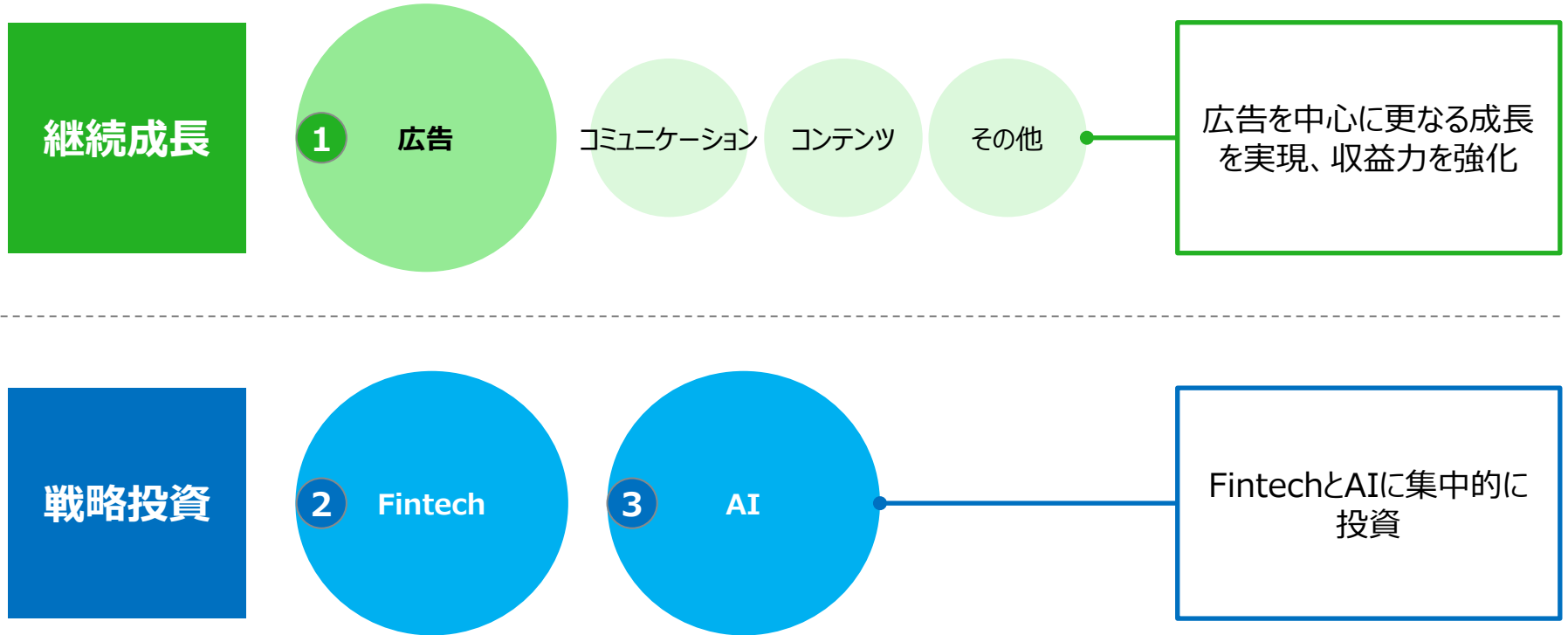
3 AI事業

- ディスプレイ付スマートスピーカーを販売予定
- 3rd Party 向けにスキルプラットフォーム、デバイスプラットフォームをオープン化
- 音声認識の継続的強化



今後の開示方針

- 2018年度第1四半期以降は、上記の2セグメント別に損益開示を行う予定



**2017年12月期第4四半期
連結業績詳細**

2017年12月期第4四半期連結収益

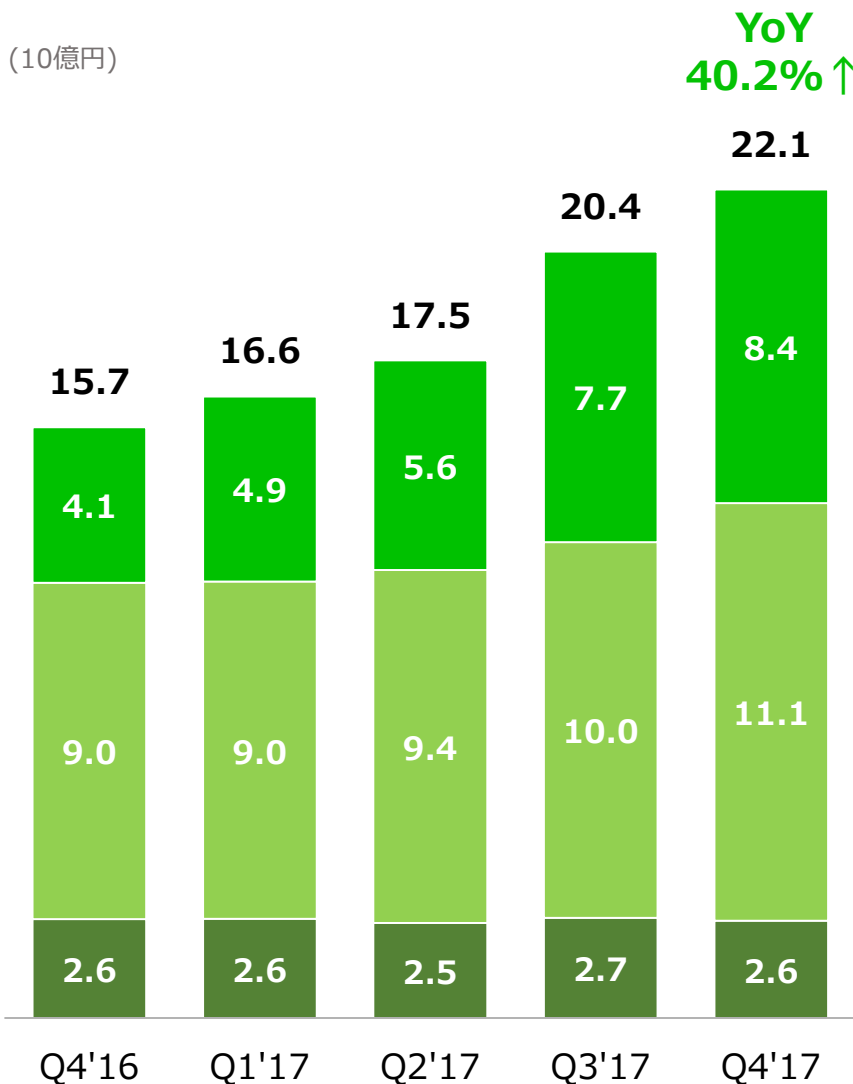
(百万円)

	Q4'17	Q3'17	Q4'16	成長率	
				Q/Q	Y/Y
営業収益	46,410	43,028	38,145	7.9%	21.7%
売上収益	45,914	42,537	37,465	7.9%	22.6%
広告	22,062	20,411	15,731	8.1%	40.2%
メッセージ型広告	11,115	10,001	8,959	11.1%	24.1%
パフォーマンス型広告	8,355	7,740	4,139	7.9%	101.9%
コミュニケーション	7,084	7,526	6,973	-5.9%	1.6%
コンテンツ	9,744	9,879	10,760	-1.4%	-9.4%
その他	7,024	4,721	4,002	48.8%	75.5%
その他の営業収益	496	491	680	0.8%	-27.1%
営業費用	45,811	37,178	36,542	23.2%	25.4%
営業利益	599	5,850	1,603	-89.8%	-62.6%
営業利益率(%)	1.3%	13.6%	4.2%	-12.3pt	-2.9pt

広告売上

■ ポータル ■ メッセンジャー型 ■ パフォーマンス型

(10億円)



公式アカウント数

(件)

Q4'16	Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17
549	567	605	631	645

*グローバル有料アカウント基準

LINE@アカウント数

(千件)

Q4'16	Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17
4,037	4,725	5,413	6,085	6,710

*グローバルアクティブアカウント基準

LAPインプレッション数

(百万インプレッション)

Q4'16	Q1'17	Q2'17	Q3'17	Q4'17
11,166	12,275	14,668	15,940	15,985

* LAP: LINE Ads Platform

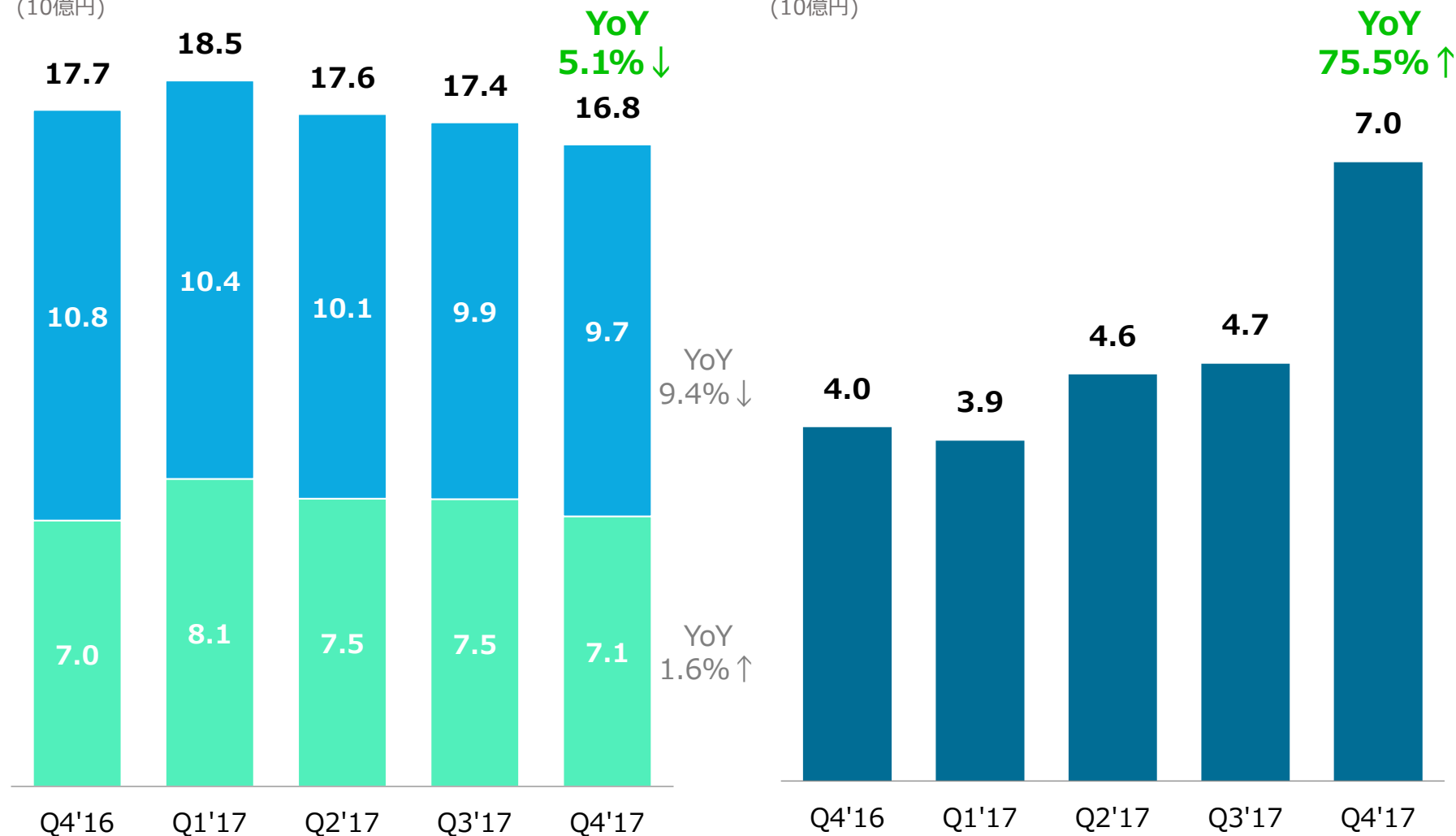
コミュニケーション・コンテンツ・その他売上

■ コミュニケーション ■ コンテンツ

■ その他

(10億円)

(10億円)



2017年12月期第4四半期連結業績

(百万円)

	Q4'17	Q3'17	Q4'16	成長率	
				Q/Q	Y/Y
営業収益	46,410	43,028	38,145	7.9%	21.7%
営業費用	45,811	37,178	36,542	23.2%	25.4%
決済手数料及びライセンス料	7,269	7,296	7,346	-0.4%	-1.0%
従業員報酬費用	12,405	10,799	10,556	14.9%	17.5%
マーケティング費用	5,081	2,538	4,281	100.2%	18.7%
インフラ及び通信費用	2,477	2,225	2,113	11.3%	17.2%
認証及びその他のサービス費用	7,685	6,512	4,674	18.0%	64.4%
減価償却費及び償却費	2,262	1,870	1,441	21.0%	57.0%
その他の営業費用	8,632	5,938	6,131	45.4%	40.7%
営業利益	599	5,850	1,603	-89.8%	-62.6%
営業利益率(%)	1.3%	13.6%	4.2%	-12.3pt	-2.9pt
継続事業に係る税引き前四半期利益	-3,053	4,237	2,724	n/a	n/a
法人所得税	919	2,598	1,085	-64.6%	-15.3%
継続事業に係る四半期純利益	-3,972	1,639	1,639	n/a	n/a
四半期純利益	-3,974	1,635	1,420	n/a	n/a

従業員報酬費用及びマーケティング費用

従業員報酬費用

■ 給与、その他 ■ 株式報酬費用

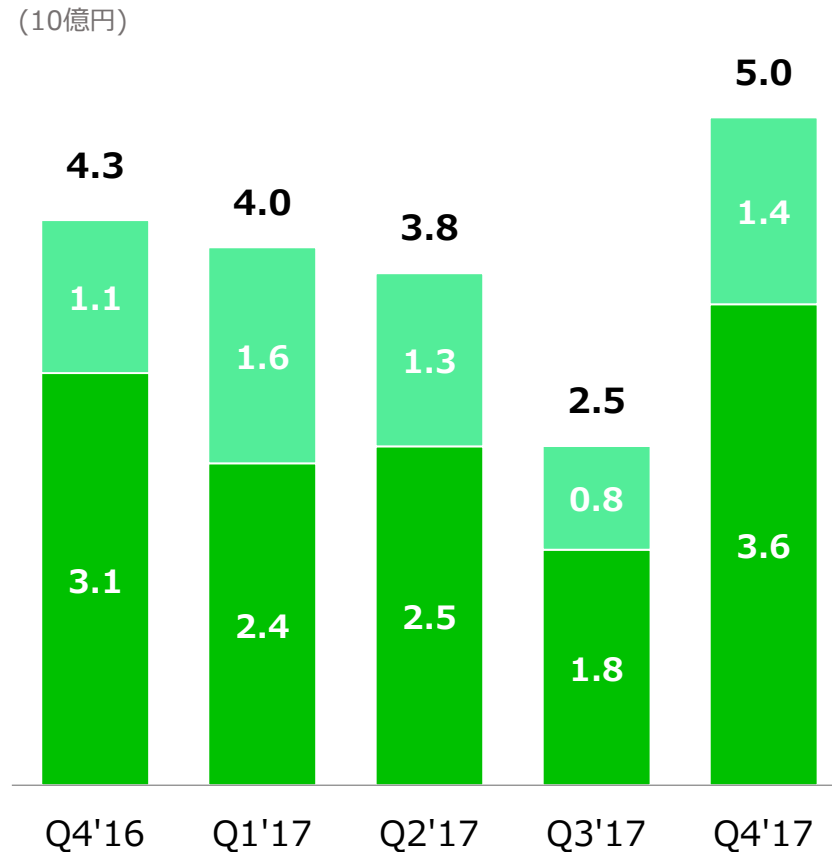
(10億円)



マーケティング費用

■ 日本 ■ 海外

(10億円)

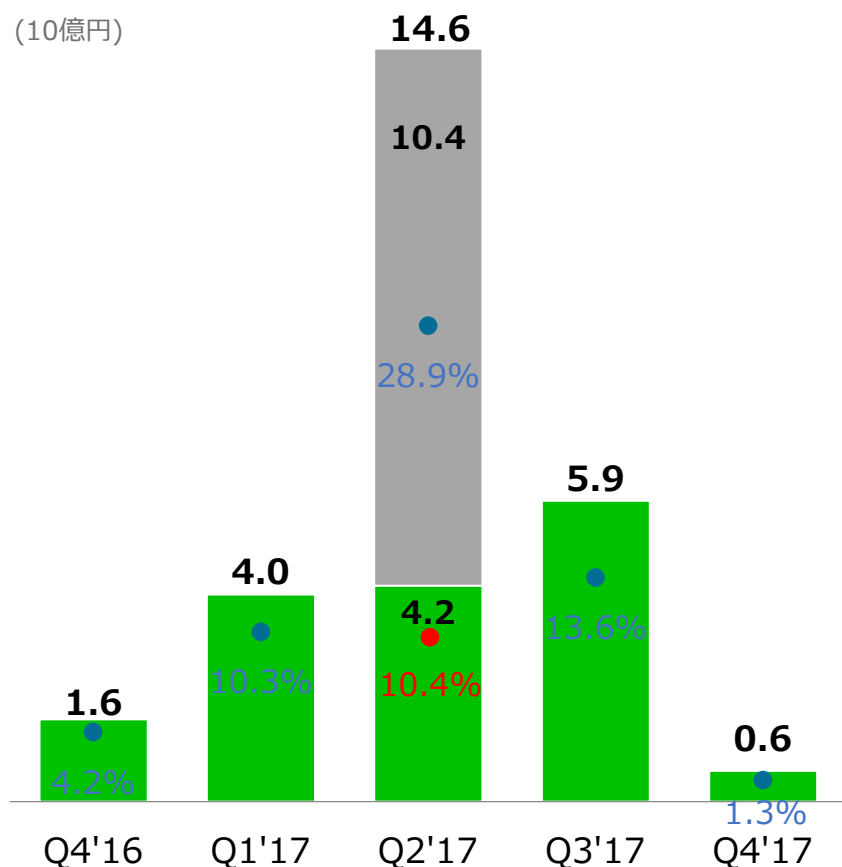


営業利益及び四半期純利益

営業利益 (利益率)

- 営業利益
- 一時収益
- 営業利益率 (%)
- 一時収益を除いた営業利益率 (%)

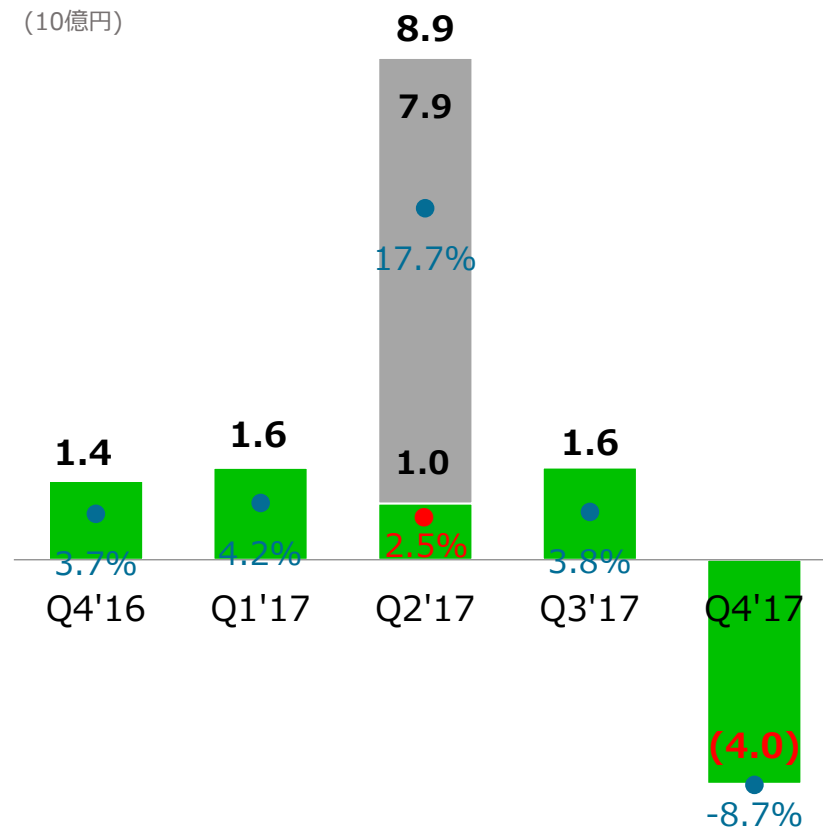
(10億円)



四半期純利益(利益率)

- 四半期純利益
- 一時収益
- 四半期純利益率 (%)
- 一時収益を除いた四半期純利益率 (%)

(10億円)



2017年12月期第4四半期補足説明

営業費用 | 前四半期対比

- Clova Friends前倒し発売インパクトで 22.4億円増（マーケティング費 13.8億）
- 新規ゲームタイトルを含むゲームマーケティング費 9.8億円増
- 年末外形標準課税等で 9.6億円増

営業外費用

- Snow等持分法による投資損失 20.1億円
- ベンチャー投資による投資有価証券の公正価値評価損失 12.3億円
- 為替差損 5億円

LINE

IR 公式アカウントのご紹介

LINEでは、IRに関する公式アカウント「LINE IR News」を開設いたしました。
公式アカウントを「友だち追加」くださった方には、IR開示や決算情報のほか、プレスリリースやCSR情報からピックアップした最新情報をお届けします。

● 友だち追加の方法

1. 以下のQRコードを読み取るか、アカウント名を検索してください。

・ QRコード



・ アカウント名の検索方法

「その他」>「公式アカウント」>「アカウント名、ID、業種で検索」より、
「@lineir_jp」で検索してください。

2. 「LINE IR News」を友だち追加

・ 認証ページにて注意事項をご確認の上、「同意する」ボタンを押してください。

